

# 『保有水平耐力計算の留意点』講習会のご案内

— 「鉄筋コンクリート構造計算規準・同解説」2010年版から—

≪建築CPD 情報提供制度認定プログラム（予定）≫

主催：NPO法人 静岡県建築技術安心支援センター

昭和56年に新耐震設計法が施行され、保有水平耐力計算という計算手法が取り入れられました。その後、解析方法の高度化・各基準の変遷があり31年が経ちましたが、平成22年（2010年）に「鉄筋コンクリート構造計算規準・同解説」が改訂されました。

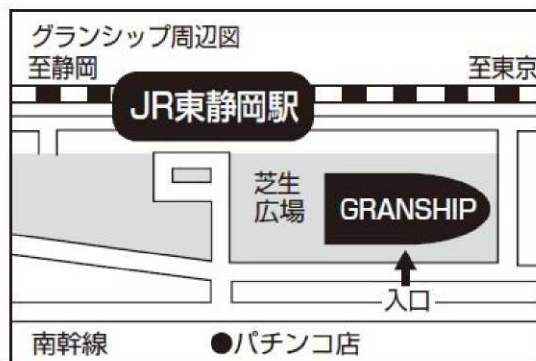
改訂前のRC規準においては、許容応力時計算・一次設計が主体で、保有水平耐力計算・二次設計における記述ありませんでした。しかし、この度の改訂により、付録として二次設計に関する留意事項が掲載されました。

今回、学会規準の改定に大きいたずさわりました角様を講師としてお迎えし、保有水平耐力計算の講習会を開催する事になりました。

日頃、建築構造設計や構造審査など、建築構造に関わる業務に携わっている皆様にぜひ受講して頂きたいご案内します。

1 日時 平成24年4月13日（金）13:30～16:30（13:00受付開始）

2 場所 静岡県コンベンションアーツセンター  
グランシップ（10階会議室1001-2）  
静岡市駿河区池田79番地の4  
Phone 054-203-5710(代)



3 内容

① 「保有水平耐力計算の留意点」

鉄筋コンクリート構造計算規準改訂小委員会  
二次設計ワーキンググループ 幹事  
(財)日本建築総合試験所  
建築確認評定センター審議役 角 彰氏

注) 有料駐車場はありますが催事により満車  
の場合もありますので公共交通機関をご利用  
ください。

② 「チェック項目リスト」

NPO法人・静岡県建築技術安心支援センター 鈴木 譲二

4 受講料 無料

5 申込み

所属先、連絡先電話番号、受講者氏名等の必要事項を明記のうえ、FAXか電子メールにてお申込みください。申込みの受付は3月31日（土）までとしますが、定員（150名）になり次第締切りとさせていただきます。

<申込み先>

NPO法人 静岡県建築技術安心支援センター

静岡市葵区追手町2-12 安藤ビル4F Phone: 054-275-0030

E-mail: [webmaster@skgass.jp](mailto:webmaster@skgass.jp) または Fax: 054-221-0565 へお申込みください。

※ 当センターホームページからも申し込みできます。 <http://www.skgass.jp>

NPO法人 静岡県建築技術安心支援センター 事務局 行

(FAX 054-221-0565 / TEL 054-275-0030)

E-mail : webmaster@skgass.jp

メールにて申込の場合、下記、必要事項の記載をお願いします。

## 「保有水平耐力計算の留意点」

- 「鉄筋コンクリート構造計算規準・同解説」 2010年版から -

### 受講申込書

所属先				
連絡先	電話		FAX	
・ 行政関係 ・ ソフト関係		・ 確認検査機関 ・ その他( )		
		・ (社)静岡県建築士事務所協会会員 注記 該当箇所に○印		
受講者名 (必要に応じて、ふり仮名をお願いします。)		該当する番号に○		
姓	名	複数回答可		
		1 構造計算適合性判定員 2 構造設計一級建築士 3 一級建築士 4 (社)JSCA静岡部会会員 5 建築CPD情報提供制度参加者		
		1 構造計算適合性判定員 2 構造設計一級建築士 3 一級建築士 4 (社)JSCA静岡部会会員 5 建築CPD情報提供制度参加者		
		1 構造計算適合性判定員 2 構造設計一級建築士 3 一級建築士 4 (社)JSCA静岡部会会員 5 建築CPD情報提供制度参加者		
		1 構造計算適合性判定員 2 構造設計一級建築士 3 一級建築士 4 (社)JSCA静岡部会会員 5 建築CPD情報提供制度参加者		
		1 構造計算適合性判定員 2 構造設計一級建築士 3 一級建築士 4 (社)JSCA静岡部会会員 5 建築CPD情報提供制度参加者		